



いばらきフードロス削減取組宣言

就労継続支援A型事業所 KANAME USHIKU は、フードロスを削減するために以下の取組を行います。

1. フードロス削減の重要性を再確認し、取組の輪を広げていきます。

- ・団体内や業界内において、フードロス削減に関する情報の共有や取組促進の働きかけ
- ・団体内や業種内の事業者による共通の取組や、フードロス削減に関するイベントやキャンペーンの合同実施

2. 事業所内のフードロスの実態把握に取り組みます。

3. 需要に見合った原材料調達、商品製造、商品販売の改善に努めます。

- ・顧客の希望に応じた量の調整（小容量商品の製造・販売）
- ・食材や商品の保管状況の改善、容器の改良
- ・賞味期限・消費期限の見直し（製造過程の衛生管理レベルの向上等）、大括り化（年月表示化、日まとめ表示化）

4. 食品の売れ残り削減に取り組みます。

- ・賞味期限・消費期限が近い食品の値引き、クーポン券提供等
- ・賞味期限・消費期限が近いなどの食品を集めた専用コーナーの設置

5. 食べ残しの削減に取り組みます。

- ・少量メニュー・少量販売の導入（小盛、ハーフサイズ、メニューに量や何人前か記載等）（少量パック、ばら売り）
- ・客層に応じたメニューの提案

6. 未利用食品の有効利用を図ります。

- ・フードバンクや子ども食堂等への売れ残り・規格外等の食品の寄贈（有効利用）

7. 食品廃棄物のリサイクルに努めます。

8. 消費者への情報提供・啓発に取り組みます。

- ・自らの取組を積極的に広報（Instagram・Xに掲載等）
- ・食品表示に係る正しい理解の促進

9. 従業員と一体となってフードロス削減に取り組みます。

- ・フードロス削減についての従業員教育
- ・社内でのフードロス削減に向けた取組項目の設定（フードロスになりそうな食品の社内販売）

10. フードロス削減に向け、具体的目標を掲げて取り組みます。

11. 自治体や地域と連携した取組に積極的に参加します。

- ・食品ロス削減月間に取組を強化（イベント、キャンペーンの実施等）

2025年10月15日

就労継続支援A型事業所
KANAME USHIKU



茨城県



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。